

壬生寺



三社寺めぐり

開運招福

新春  
京都  
壬生

新徳寺

元祇園  
柳神社



## 三社寺巡りで、疫病退散・無病息災祈願

《期間》

令和5年 1月1日(日)～2月3日(金)

■受付／午前9時～午後4時 ※1月1日～3日と2月2日・3日、新徳寺では受付できませんので、元祇園柳神社にて代行いたします。



コロナ対策に伴いご参拝にあたってのお願い

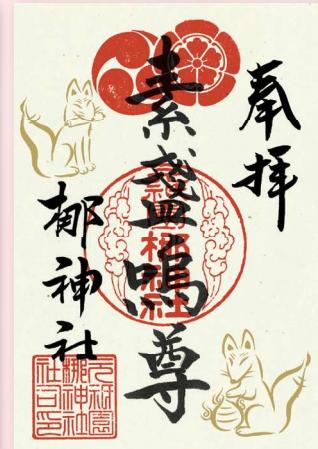
- 混雑を避けるため、時期を分散しての参拝を推奨いたします。正月三が日にこだわらず節分までは初詣とご理解ください。
- 体温が37.5℃以上の方、体調に不安がある方は安全のために体調が回復されてからご参拝ください。
- 境内ではマスクを着用の上、飛沫防止のため控えめの会話、咳エチケットなどにご協力ください。

コロナ禍中終息を願いつつ、疫病退散・無病息災を祈願して、京都・壬生の神社仏閣、元祇園柳神社・新徳寺・壬生寺を巡ってみませんか。今年も三社寺めぐり限定の御朱印をご用意しております。

壬生寺

新徳寺

元祇園 柳神社



京都・壬生開運招福  
三社寺めぐり<sup>△</sup>限定御朱印

三社寺の墨書と各種押印がされた限定御朱印。  
三社寺巡り、御参拝の証しの押印をいたします。  
御朱印紙は壬生寺・元祇園柳神社にて授与いたします。

限定御朱印【4枚セット】1,500円  
クリアファイル付（各社寺押印代含む）

※写真は全て押印済みの見本です。



【三社寺めぐりサイト】<https://motogion-nagijinja.or.jp/sansyajimeguri2023/>

新春

# 京都・壬生 開運招福 三社寺めぐり

疫病退散を祈願して、  
京都・壬生の神社仏閣、  
元祇園柳神社・新徳寺・  
壬生寺を巡つてみませんか。

疫病退散  
無病息災

## お問い合わせ

元祇園 柳神社 ☎ 075-841-4069  
壬生寺 ☎ 075-841-3381



## 壬生寺

【みぶでら】

京都市中京区壬生桜ノ宮町31



### 厄除・開運のご利益

鎧真和上ゆかりの律宗・壬生寺は、正暦2年(991年)に創建された。本尊は延命地蔵菩薩(重要文化財)であり、厄除・開運のご利益が授けられる。2月の厄除け節分会や、8月のうら盆万灯供養会などの年間法要の他、700年の伝統を持つ壬生狂言(重要無形民俗文化財)は、大念佛堂(重要文化財)にて毎年盛大に行われており、庶民大衆の寺として今日に至る。境内にある壬生塚には局長・近藤勇の胸像や芹沢鴨ら隊士計11名が葬られており、新選組隊士にまつわる逸話も多く残っている。

## 新徳寺

【しんとくじ】

京都市中京区壬生賀陽御所町48



※内部は非公開となっております。

### 新選組ゆかりの

元文4年(1739年)に創建された、臨濟宗永源寺派の寺院。大智寺の末寺の寺号を譲り受け、摂津の瑞岩寺、当地の北隣の万年寺など4つの寺を併合し、「鳳翔山新徳寺」として建立されたのが始まりとされている。本堂では新選組の前身とされる「浪士組」のリーダー・清河八郎が上洛した浪士たちを集めて大演説を行ったとされ、新徳寺はしばしば新選組最初の大舞台の場として取り上げられます。演説の結果議論は物別れに終わって、清河に反発した近藤勇らが新たに新選組を立ち上げるきっかけとなった。

## 元祇園 柳神社

【もとぎおん なぎじんじゃ】

京都市中京区壬生桜ノ宮町18-2



### 厄除・縁結びのご利益

貞觀11年(869年)鎮疫祭を行う際、祭神(牛頭天王)の神靈を東山八坂に祭る前に、一旦この地の柳の森に仮祭祀したのが神社の始まりと言われている。後に牛頭天王の神靈を八坂に遷祀し、現在の八坂神社が創建。その時に柳の住民は、花を飾った風流傘を立て鉾を振り、音楽を奏でながら八坂に送ったのが祇園祭傘鉾の起源となっている。ご神木の「柳」の木は葉脈が縦方向に入っており、手でちぎろうとしても切れないのが特徴で、誰からも傷つけられず割けないことから、ご縁をつなぐ縁起が良い植物とされている。

## 三社寺めぐり限定御朱印【裏面】



三社寺めぐり限定御朱印 4枚を合わせると、裏面が一枚の絵になります。